

令和5年度上半期

江津市水道事業
業務状況書

自 令和5年4月 1日

至 令和5年9月30日

江津市水道課

水道事業業務状況書

(令和5年4月1日～9月30日)

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、江津市水道事業に関する令和5年度上半期の業務の状況を次のとおり公表します。

1. 事業の概況

(1) 業務に関する事項

前年同期と比べた当期の給水状況は、以下のとおりである。

平均給水戸数は、年間予定を上回っており、前年同期と比較して減少している。

総有収水量は、ほぼ年間予定通りである。

一日平均有収水量は、年間予定を上回っているが、前年同期比較では81m³（1.4%）の減となっている。

事 項	令和5年度 年間予定 A	当期実績 B	予定との 対比 B/A	前年同期 実績 C	前年同期実績との比較	
					増減 B-C	増減率%
平均給水戸数 (戸)	10,400	11,045	106.2%	11,127	△ 82	△ 0.7
総有収水量 (m ³)	2,050,000	1,041,408	50.8%	1,056,170	△ 14,762	△ 1.4
一日平均 有収水量 (m ³)	5,620	5,733	102.0%	5,814	△ 81	△ 1.4

(2) 工事に関する事項

当期において発注した主な工事は以下のとおりである。（金額は契約額）

令和5年度	水道施設耐震化事業	新川水管橋（第2期）布設替工事	29,150,000 円
令和5年度	水道施設耐震化事業	川戸地区配水管布設替工事	19,107,000 円
令和5年度	水道施設等耐震化事業	坂本地区統合整備工事	118,690,000 円
令和5年度	大田桜江線谷住郷工区防災安全交付金事業に伴う配水管支障移転工事		19,855,000 円
令和5年度	都野津中央2工区（第2期）污水管渠敷設に伴う配水管支障移転工事		13,860,000 円

2. 経理の状況

(1) 予算の執行状況

① 当期間中の収益的収入の状況

(単位：千円)

区分	令和5年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
営業収益	539,291	275,592	51.1	278,737	△ 3,145	△ 1.1
うち給水収益	537,737	274,017	51.0	277,881	△ 3,864	△ 1.4
営業外収益	290,053	94,150	32.5	92,208	1,942	2.1
特別利益	0	0	—	0	0	—
計	829,344	369,742	44.6	370,945	△ 1,203	△ 0.3

② 当期間中の収益的支出の状況

(単位：千円)

区分	令和5年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
営業費用	749,527	314,652	42.0	308,660	5,992	1.9
うち受水費	213,156	88,586	41.6	79,736	8,850	11.1
営業外費用	50,328	23,126	46.0	24,463	△ 1,337	△ 5.5
特別損失	1	0	0.0	0	0	—
予備費	2,500	0	0.0	0	0	—
計	802,356	337,778	42.1	333,123	4,655	1.4

③ 当期間中の資本的収入の状況

(単位：千円)

区分	令和5年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額 (前年度繰越を含む)	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
国庫補助金	58,250	0	0.0	0	0	—
企業債	136,200	7,700	5.7	0	7,700	—
他会計補助金	65,072	0	0.0	0	0	—
他会計負担金	8,720	739	8.5	0	739	—
工事負担金	113,016	8,924	7.9	9,882	△ 958	△ 9.7
固定資産 売却代金	0	0	—	0	0	—
計	381,258	17,363	4.6	9,882	7,481	75.7

④ 当期間中の資本的支出の状況

(単位：千円)

区分	令和5年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額 (前年度繰越を含む)	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
建設改良費	520,238	45,880	8.8	33,443	12,437	37.2
企業債償還金	226,974	111,740	49.2	111,011	729	0.7
災害復旧事業費	100	0	0.0	0	0	—
予備費	1,500	0	0.0	0	0	—
計	748,812	157,620	21.0	144,454	13,166	9.1

(2) 損益計算書 (令和5年4月1日～9月30日)

(単位：円)

1. 営業収益			
(1) 給水収益	249,106,520		
(2) その他営業収益	<u>1,573,236</u>	250,679,756	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	80,532,275		
(2) 施設管理費	24,577,080		
(3) 業務費	24,016,990		
(4) 総係費	18,737,561		
(5) 減価償却費	154,999,586		
(6) 資産減耗費	<u>0</u>	<u>302,863,492</u>	
営業損失			△ 52,183,736
3. 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	3,406		
(2) 分担金	3,850,000		
(3) 他会計補助金	0		
(4) 長期前受金戻入	84,222,570		
(5) 賞与等引当金戻入益	4,441,000		
(6) 修繕引当金戻入益	0		
(7) 貸倒引当金戻入益	114,807		
(8) 雑収益	<u>1,113,328</u>	93,745,111	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	23,099,877		
(2) 雑支出	<u>24,000</u>	<u>23,123,877</u>	<u>70,621,234</u>
経常利益			18,437,498
5. 特別利益		0	
6. 特別損失		<u>0</u>	<u>0</u>
当期純利益			<u><u>18,437,498</u></u>

(3) 貸借対照表 (令和5年9月30日)

(単位：円)

I 資産の部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地		353,791,532	
イ 建物	372,600,439		
減価償却累計額	△ 205,831,125	166,769,314	
ウ 構築物	11,088,525,460		
減価償却累計額	△ 5,084,275,429	6,004,250,031	
エ 機械及び装置	1,610,908,427		
減価償却累計額	△ 1,018,543,023	592,365,404	
オ 車両運搬具	3,231,589		
減価償却累計額	△ 3,070,009	161,580	
カ 工具器具及び備品	6,842,355		
減価償却累計額	△ 4,849,871	1,992,484	
キ 建設仮勘定		178,540,431	
有形固定資産合計			7,297,870,776

(2) 無形固定資産

ア ソフトウェア		5,195,482	
イ ソフトウェア仮勘定		3,206,000	
無形固定資産合計			8,401,482
固定資産合計			7,306,272,258

2. 流動資産

(1) 現金及び預金

300,919,580

(2) 未収金

24,851,493

貸倒引当金

△ 369,519

24,481,974

(3) 貯蔵品

2,858,374

(4) 前払費用・前払金

97,338,600

(5) 仮払消費税・地方消費税

14,585,524

(6) その他流動資産

20,066,200

流動資産合計

460,250,252

資産合計

7,766,522,510

II 負債の部

3. 固定負債

(1) 企業債

2,648,973,541

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

87,386,000

87,386,000

固定負債合計

2,736,359,541

4. 流動負債

(1) 企業債

112,749,861

(2) 未払金

0

(3) 引当金

ア 賞与等引当金

0

0

(4) 仮受消費税・地方消費税

25,316,817

(5) その他流動負債

21,257,270

流動負債合計

159,323,948

5. 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 国庫補助金	1,919,971,422		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 879,304,460</u>	1,040,666,962	
イ 県補助金	15,840,456		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 11,436,226</u>	4,404,230	
ウ 他会計補助金	877,616,471		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 454,326,744</u>	423,289,727	
エ 寄附金	47,464		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 45,091</u>	2,373	
オ 工事負担金	2,355,583,590		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,305,520,081</u>	1,050,063,509	
カ 他会計負担金	172,644,155		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 43,354,403</u>	129,289,752	
キ 受贈財産評価額	640,500,148		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 314,557,216</u>	325,942,932	
ク その他長期前受金	20,798,924		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 5,615,379</u>	15,183,545	
長期前受金合計			2,988,843,030

(2) 建設仮勘定長期前受金

ア 国庫補助金		31,199,091	
イ 工事負担金		20,483,900	
ウ 他会計負担金		<u>0</u>	
建設仮勘定長期前受金合計			51,682,991
繰延収益合計			<u>3,040,526,021</u>
負債合計			<u>5,936,209,510</u>

Ⅲ 資本の部

6. 資本金

(1) 資本金		<u>1,038,682,478</u>	
資本金合計			1,038,682,478

7. 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 国庫補助金	20,810,284		
イ 県補助金	1,792		
ウ 他会計補助金	0		
エ 寄附金	0		
オ 工事負担金	1,299,038		
カ 他会計負担金	0		
キ 受贈財産評価額	<u>1,950,608</u>		
資本剰余金合計			24,061,722

(2) 利益剰余金

ア 前年度繰越利益剰余金	749,131,302		
イ 当期純利益	<u>18,437,498</u>		
利益剰余金合計		<u>767,568,800</u>	
剰余金合計			<u>791,630,522</u>
資本合計			<u>1,830,313,000</u>
負債・資本合計			<u><u>7,766,522,510</u></u>

(4) キャッシュ・フロー計算書 (令和5年4月1日～9月30日)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー		(単位：円)
当期純利益		18,437,498
減価償却費		154,999,586
固定資産除却費		0
貸倒引当金の増減額	(△は減少)	△ 114,807
退職給付引当金の増減額	(△は減少)	0
賞与等引当金の増減額	(△は減少)	△ 4,441,000
長期前受金戻入額		△ 84,222,570
受取利息及び配当金		△ 3,406
支払利息及び企業債取扱諸費		23,099,877
業務活動未収金の増減額	(△は増加)	2,970,184
業務活動未払金の増減額	(△は減少)	△ 47,091,339
貯蔵品の増減額	(△は増加)	106,480
前払消費税の増減額	(△は増加)	△ 3,233,800
仮払消費税の増減額	(△は増加)	△ 14,585,524
仮受消費税の増減額	(△は減少)	25,316,817
預り金・仮受金の増減	(△は減少)	△ 5,220
小計		71,232,776
受取利息及び配当金の受取額		3,406
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額		△ 23,099,877
業務活動によるキャッシュ・フロー		48,136,305
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△ 126,586,732
無形固定資産の取得による支出		△ 1,450,000
工事前払金の増減額	(△は増加)	△ 56,844,800
国庫補助金等による収入		0
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入		0
他会計負担金及び工事負担金等による収入		9,663,500
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 175,218,032
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		7,700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△ 111,740,608
他会計からの出資による収入		0
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 104,040,608
資金増減額		△ 231,122,335
資金当期末首残高		532,041,915
資金当期末末残高		300,919,580

3. 令和4年度決算の状況

(1) 事業及び経営状況の概況

① 業務活動

令和4年度の収益は、営業収益が5億486万2,954円、経常収益、総収益はともに8億2,720万3,549円で、対前年度比で営業収益は1.99%減、経常収益、総収益はともに3.61%減となった。主たる営業収益である給水収益は、一般家庭用や業務・営業用、工場用の使用水量が減少し、全体の使用水量は対前年度比で2.32%減少したことから、2.00%減となった。

一方、費用については、営業費用が6億7,624万34円、経常費用、総費用はともに7億3,044万6,282円となった。対前年度比で営業費用が0.78%減、経常費用、総費用もともに1.26%減となった。経常費用が減少した主な要因は、受水費、資産減耗費及び減価償却費の減額や、企業債利息の支払いの減額によるものである。

以上の結果、経常損益は9,675万7,267円の経常利益が発生し、経常収支比率は対前年度比2.75ポイント減の113.25%となった。特別利益及び特別損失はなく、当年度純利益も9,675万7,267円となった。

現金預金残高は、当年度の業務活動による資金の増加額は2億4,302万8,944円で、投資活動及び財務活動による資金の減少額1億7,826万3,611円を賄うことができ、当期期末現金預金残高は当期末首残高に対し、6,476万5,333円の増加となった。

水道料金の収納に関しては、収納率は現年分及び過年分合わせて96.15%となり、対前年度比0.04ポイントの減となった。令和3年度から水道料金の支払方法にキャッシュレス決済を導入したが、新たに利用できる決済アプリが加わり、利用者の水道料金支払いの利便性は向上している。今後も未納者への働きかけ等、一層の収納対策に努めていく必要がある。

年間の有収率（年間総有収水量÷年間総配水量）は84.54%となり、対前年度比において0.97ポイント減となった。依然として老朽化した配水管からの漏水が存在していると考えられる。有収率の改善及び向上に努めるためには、今後も夜間最小流量の常時監視の実施と老朽管路の更新及び漏水調査や迅速な修繕対応等の対策を行っていかねばならない。

給水人口の減少傾向は今後も続くことが予測され、事業収益の主たるものである給水収益の増加が見込めないこと、また一方で、光熱費や物価の高騰により費用の増加が懸念され、江津市水道事業を取り巻く経営環境は厳しい状態が続くものと思われる。今後更に、経営の効率化や経費の節減を図り、安定給水及び市民福祉の向上のため経

② 投資活動

令和4年度は、前年度に引き続き、老朽管の布設替え及び機械設備の更新や公共工事の施行に伴う配水管支障移転工事に加え、補助事業として新川水管橋布設替工事及び坂本地区の配水管布設工事を行い、安定給水を図った。また、重要給水管の耐震化を図るため、川戸地区配水管布設替工事に係る設計業務を行った。建設改良費の総額は、対前年度比約605万円減の2億6,059万3,918円であったが工事の優先順位等考慮しながら、効果的な投資を行った。

公共工事の施行に伴う配水管支障移転工事による布設替えや経年管及び老朽管の布設状況、漏水多発箇所及び基幹管路の耐震化状況と将来の更新需要を的確に把握し管路更新を行っていくことが引き続き必要となるが、これらの投資が経営状況等に与える影響を十分に考慮したうえで、今後も計画的に実施していかねばならない。

③ 財務活動

企業債元金償還金は、対前年度比約750万円増の2億2,306万4,210円となった。

一方、新規に借り入れる企業債については、建設改良等の財源に充てる企業債として新川水管橋布設替工事等6件の借り入れを行ったが、企業債残高抑制のため当年度償還額を上回らないように1億1,880万円の借入額に抑えた。

これらの結果、年度末未償還残高は28億6,576万4,010円で、対前年度比で約1億426万円の減となった。

(2) 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、有収水量の減少に伴う給水収益が減少する一方で、光熱費等の高騰による費用の増加もあり、対前年度比2.75ポイント減の113.25%となったが、健全経営の水準とされる100%を上回っている。

一方、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、対前年度比1.41ポイント減の90.09%となったが、事業に必要な費用を給水収益で賄っている状況とされる100%を下回っており、給水にかかる費用を料金収入で賄えず、一般会計からの繰入金に依存している状況である。

業 務 量

事 項	令和4年度	令和3年度	前年度との比較		
			増減	増減率%	
年度末行政区域内人口 (人)	21,932	22,312	△ 380	△ 1.70	
計画給水人口 (人)	22,200	22,200	0	0.00	
年度末給水戸数 (戸)	10,434	10,512	△ 78	△ 0.74	
年度末給水人口 (人)	20,633	21,021	△ 388	△ 1.85	
普及率 (%)	94.08	94.21	△ 0.13ポイント	—	
配 水 量	年間 (m ³)	2,486,680	2,516,867	△ 30,187	△ 1.20
	一日平均 (m ³)	6,813	6,896	△ 83	△ 1.20
給 水 量	年間 (m ³)	2,102,310	2,152,148	△ 49,838	△ 2.32
	一日平均 (m ³)	5,760	5,896	△ 136	△ 2.31
一日最大配水量 (m ³)	8,394	7,961	433	5.44	
有収率 (%)	84.54	85.51	△ 0.97ポイント	—	

(2) 収益的収支予算及び資本的収支予算の決算概要

① 収益的収入

(税込み額、単位：円)

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
営 業 収 益	555,192,110	566,496,093	△ 11,303,983	△ 2.00
営 業 外 収 益	323,284,939	343,899,568	△ 20,614,629	△ 5.99
特 別 利 益	0	0	0	—
計	878,477,049	910,395,661	△ 31,918,612	△ 3.51

② 収益的支出

(税込み額、単位：円)

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
営 業 費 用	705,315,772	711,050,255	△ 5,734,483	△ 0.81
営 業 外 費 用	61,298,501	62,705,410	△ 1,406,909	△ 2.24
特 別 損 失	0	0	0	—
計	766,614,273	773,755,665	△ 7,141,392	△ 0.92

③ 資本的収入

(税込み額、単位：円)

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
国 庫 補 助 金	30,150,000	20,767,000	9,383,000	45.18
企 業 債	118,800,000	150,000,000	△ 31,200,000	△ 20.80
他 会 計 補 助 金	63,215,000	63,046,000	169,000	0.27
他 会 計 負 担 金	765,600	1,727,000	△ 961,400	△ 55.67
工 事 負 担 金	33,229,224	22,105,600	11,123,624	50.32
計	246,159,824	257,645,600	△ 11,485,776	△ 4.46

④ 資本的支出

(税込み額、単位：円)

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
建 設 改 良 費	260,593,918	266,643,127	△ 6,049,209	△ 2.27
企 業 債 償 還 金	223,064,210	215,564,340	7,499,870	3.48
計	483,658,128	482,207,467	1,450,661	0.30

(3) 損益計算書 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：円)

1. 営業収益			
(1) 給水収益	503,288,760		
(2) その他営業収益	<u>1,574,194</u>	504,862,954	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	179,763,397		
(2) 施設管理費	86,057,043		
(3) 業務費	47,893,843		
(4) 総係費	50,175,198		
(5) 減価償却費	308,887,381		
(6) 資産減耗費	<u>3,463,172</u>	<u>676,240,034</u>	
営業損失			△ 171,377,080
3. 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	3,386		
(2) 分担金	10,320,000		
(3) 他会計補助金	122,699,048		
(4) 長期前受金戻入	171,824,588		
(5) 退職給付引当金戻入益	7,777,000		
(6) 賞与等引当金戻入益	3,816,000		
(7) 貸倒引当金戻入益	585,397		
(8) 雑収益	<u>5,315,176</u>	322,340,595	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	47,927,224		
(2) 雑支出	<u>6,279,024</u>	<u>54,206,248</u>	<u>268,134,347</u>
経常利益			96,757,267
5. 特別利益		0	
6. 特別損失		<u>0</u>	<u>0</u>
当年度純利益			96,757,267
前年度繰越利益剰余金			652,374,035
当年度未処分利益剰余金			<u><u>749,131,302</u></u>

(4) 貸借対照表 (令和5年3月31日)

(単位：円)

I 資産の部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地		353,791,532	
イ 建物	372,600,439		
減価償却累計額	△ 202,465,024	170,135,415	
ウ 構築物	11,088,525,460		
減価償却累計額	△ 4,964,161,854	6,124,363,606	
エ 機械及び装置	1,610,706,707		
減価償却累計額	△ 989,118,100	621,588,607	
オ 車両運搬具	3,231,589		
減価償却累計額	△ 3,070,009	161,580	
カ 工具器具及び備品	6,842,355		
減価償却累計額	△ 4,576,410	2,265,945	
キ 建設仮勘定		140,070,794	
有形固定資産合計			7,412,377,479

(2) 無形固定資産

ア ソフトウェア		7,017,008	
イ ソフトウェア仮勘定		1,450,000	
無形固定資産合計			8,467,008
固定資産合計			7,420,844,487

2. 流動資産

(1) 現金及び預金

532,041,915

(2) 未収金

27,821,677

貸倒引当金

△ 484,326

27,337,351

(3) 貯蔵品

2,964,854

(4) 前払金

37,260,000

(5) その他流動資産

0

流動資産合計

599,604,120

資産合計

8,020,448,607

II 負債の部

3. 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債

2,610,573,541

イ その他企業債

30,700,000

2,641,273,541

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

87,386,000

固定負債合計

87,386,000

2,728,659,541

4. 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債

217,390,469

イ その他企業債

7,100,000

224,490,469

(2) 未払金

132,033,714

(3) 引当金

ア 賞与等引当金

7,108,000

7,108,000

(4) その他流動負債

1,196,290

流動負債合計

364,828,473

5. 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 国庫補助金	1,919,971,422		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 856,714,969</u>	1,063,256,453	
イ 県補助金	15,840,456		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 11,308,832</u>	4,531,624	
ウ 他会計補助金	877,616,471		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 432,628,938</u>	444,987,533	
エ 寄附金	47,464		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 45,091</u>	2,373	
オ 工事負担金	2,346,676,174		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,283,982,453</u>	1,062,693,721	
カ 他会計負担金	171,904,955		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 41,248,398</u>	130,656,557	
キ 受贈財産評価額	640,500,148		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 299,016,901</u>	341,483,247	
ク その他長期前受金	20,798,924		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 4,991,448</u>	15,807,476	
長期前受金合計			3,063,418,984

(2) 建設仮勘定長期前受金

ア 国庫補助金		31,199,091	
イ 工事負担金		20,483,900	
建設仮勘定 長期前受金合計			<u>51,682,991</u>
繰延収益合計			<u>3,115,101,975</u>
負債合計			<u>6,208,589,989</u>

Ⅲ 資本の部

6. 資本金

(1) 資本金		<u>1,038,682,478</u>	
資本金合計			1,038,682,478

7. 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 国庫補助金	20,810,284		
イ 県補助金	1,792		
ウ 他会計補助金	0		
エ 寄附金	0		
オ 工事負担金	1,282,154		
カ 他会計負担金	0		
キ 受贈財産評価額	<u>1,950,608</u>		
資本剰余金合計			24,044,838

(2) 利益剰余金

ア 当年度未処分利益剰余金	<u>749,131,302</u>		
利益剰余金合計		<u>749,131,302</u>	
剰余金合計			<u>773,176,140</u>
資本合計			<u>1,811,858,618</u>
負債・資本合計			<u>8,020,448,607</u>

(5) キャッシュ・フロー計算書 (令和4年4月1日~令和5年3月31日)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益		96,757,267
減価償却費		308,887,381
固定資産除却費		3,277,812
貸倒引当金の増減額	(△は減少)	△ 504,223
退職給付引当金の増減額	(△は減少)	3,651,000
賞与等引当金の増減額	(△は減少)	625,000
長期前受金戻入額		△ 171,824,588
受取利息及び配当金		△ 3,386
支払利息及び企業債取扱諸費		47,927,224
業務活動未収金の増減額	(△は増加)	△ 5,331,891
業務活動未払金の増減額	(△は減少)	7,446,961
貯蔵品の増減額	(△は増加)	39,955
預り金の増減額	(△は減少)	4,270
小計		290,952,782
受取利息及び配当金の受取額		3,386
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額		△ 47,927,224
業務活動によるキャッシュ・フロー		243,028,944

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出		△ 160,457,877
無形固定資産の取得による支出		△ 1,450,000
工事前払金の増減額	(△は増加)	△ 33,620,000
国庫補助金等による収入		27,409,091
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入		63,215,000
他会計負担金及び工事負担金による収入		30,904,385
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 73,999,401

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		118,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△ 223,064,210
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 104,264,210

資金増減額		64,765,333
資金期首残高		467,276,582
資金期末残高		532,041,915